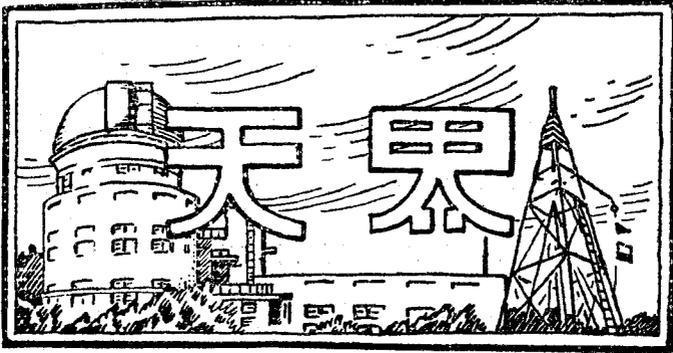




No. 230 (Vol. XXI) THE HEAVENS February, 1932.

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎 中村 要

第三百十號 (第十二卷)



昭和七年二月號

目次

獅子座大流星の寫眞 (福岡 坂元鐵馬氏撮影) (口繪寫眞)
 改曆問題の其の後 39
 昭和七年の天文學界 天文同好會副會長 岡山 水野 千里...41
 通俗講座「天文學 ABC」 理學博士 山本 一清...44
 一大獅子座流星の眞經路計算報告 觀測部流星課長 小嶺孝二郎...48
 談話會記事 京都天文學會幹事...49
 天界新知識 (13件) 52
 天文語「一行」辭典(アからアルドまで) X Y 生稿...59
 天文同好會觀測部月報○流星○彗星 62
 觀測帳 花山天文臺 中村 要...67
 本年二月の天象 68
 元旦の記 岡山 水野 千里...72
 總會の記 廣島 T O 生...75
 花山夜話 花山子...79
 事務室より 天文同好會...80

CONTENTS: Photograph of a Bright Leonid Meteor (Frontispiece); Geneva Resolution of the Calendar Reformation (39); Ch. Mizuno, Heavenly Phenomena during 1932 (41); Issei Yamamoto, The A B C of Astronomy (44); Koziro Komaki, The Real Path, Computed, of a Bright Leonid Meteor (48); Proceedings of the Kyoto Astronomical Colloquium(49); X. Y., Latest Knowledges on Astronomy (52); Astronomical Glossary (59); Monthly Reports, Observing Section, S. A. F. (62); Kaname Nakanura, My Observation Notebook (67); Heavens of February, 1932 (68); Chisato Mizuno, My Diary of the New Year's Day (72); T. O., Report of the Hiroshima General Meeting (75); Kwasan-si, Kwasan Notes (79); Society Notes (80).

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
 昭和七年一月二十五日發行

天文同好會

會 告

昭和七年二月の例會を、久しぶりで、下の如く開きます。例により遠近より會員諸氏の來會を歓迎します。

時日： 二月二十日(土曜)午後二時半

場所： 京都帝國大學花山天文臺

電車は東山通仁王門にて乗り換へ、東行し、蹴上げて下車、それから東海道筋を五丁東進し、花山道路に入る。(又、三條大橋から花山道路の入口までは乗合バスもあります。)

當日、下の講演があります。

講演：教授理學博士 山本一清氏

「活動寫眞應用の天文學」

會計係より

會費拂込未済の方は何卒早速に
御願致します。

拂込用紙は十二月號に封入してあります
からそれを御利用下さい。

集金を御希望の方は御申越次第差立てますが、
此の方法は費用もかゝり、手數も大變ですから振
替で拂込んで下されば大いに助かります。

天文同好會

1932年版

天文同好會觀測部豫報課編

天 文 年 鑑

==== 天文愛好家の必携書 ====

山本博士曰く 多くの同僚と共に、去1931年度の「年鑑」の経験から今度の第5號「1932年版」には種々の改良を加へ、内容の整頓、材料の精選、記載法の研究をやり、各頁の配置にもデザインにも多くの手を入れた。

こんどの新版の特徴は、

- 小遊星の總目錄を編入したこと、
- 流星輻射點の一覽表を改造したこと、
- 變光星や新星の頁に多く手を入れてモダン化したこと、
- 日本にある天文臺の一覽表を完成したこと、

天文同好會事務所(京都帝國大學天文學教室)へ直接に申し込まれば迅速にして便利多し。

新ポケット型・約三百頁・横組印刷・定價壹圓八拾錢
全巻ポイント組・美麗な装幀・送料十七錢

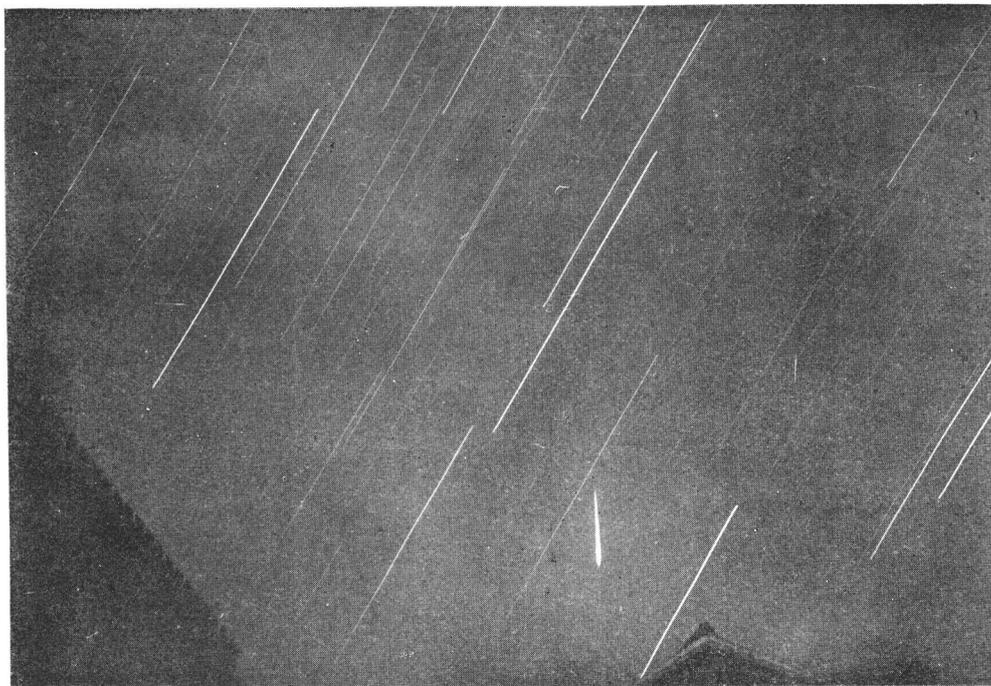
・
内
容
の
一
斑
・

日 月	遊 星	恒 星
星座と那一覽表	遊星の進行	北極星・變光星
天球の解説	衛星軌道表	新星の諸表
春夏秋冬	大遊星と小遊星	重星と連星
太陽・月の表	金星・火星・木星・土星	連星軌道總表
日出と日没	天王星・海王星・冥王星	星雲と星團
太陽面と黒點	1932年中の天象	進行星群の表
日食と月食	小遊星總目錄	太陽系の全運動
	流星輻射表	地 球
1932年の掩蔽	遊星と衛星	一以下省略一

發 行 所 東 京 新 光 社

1931年11月17日の獅子座一大流星の寫眞

(坂元鐵馬氏撮影)



カメラは東の地平に向き、固定してゐた。故に星は左下から右上へ日週運動を示してゐる。家屋の屋根も見える。流星は垂直に落下した。其の右隣にある白線が乙女座ア星「スピカ」である。他の星々は星圖に比較されよ。(本文第48頁参照)

天文同好會

—大正九年(1920年創立)—

會長	山本一清(京都市東一條)〔電話上5098〕
副會長	水野千星(岡山市門田21)
會計監督	池田政晴(京都市左京區岡崎黒谷町11)
幹事	竹田新一郎(大阪府北河内郡香里)〔電話寢屋川41〕
	中村 琴(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
會計	三宅義夫(京都帝國大學天文學教室)
本部	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名豐臺長〔電話75〕

我が國に始めての

天文幻燈畫

山本一清博士監修

天文同好會製作

- A. 星座.*恒星圖, 大熊座, オリオン座, 蛇遺ひ座, 遊星の行路.
- B. 太陽系.*諸星の軌道, 星體の比較, 彗星ノ軌道, 内遊星, ジーンスの進化論.
- C. 太陽.*太陽の全形, *黒點, *カルシウム像, *紅綫, *日食コロナ.
- D. 遊星.*金星, *火星, *木星, *土星, 小遊星.
- E. 月.*滿月, *半月, *三日月と金星, *コペルニクス附近, *南端.
- F. 彗星と流星.*ハレイ彗星, *モアハウス彗星, *ケンネケ彗星, *流星, 隕石.
- G. 恒星.*オリオン附近, *プレヤデス, *白鳥附近, *南十字, *セントアウル α 星の軌道.
- H. 星霧と星團.*アンドロメダ星霧, *M51 M81, *オリオン星霧, *M13,
- J. 天文の歴史.*古代の天文臺, *ミルトンとガリレオ, *支那の天文機械, *テイヒヨの天文臺.
- K. 天文家(1). トレミー, ガリレオ, ケプラ, *ニュートン, ラプラス.
- L. 天文家(2). ビケリング, アルゲランダ, ルベリエ, *ベセル, エアリ.
- M. 天文家(3). シャプレイ, エデントン, マクスツルフ, ヘル, ラセル.
- N. 天文家(4). *アインスタイン, マイケルソン, *ジーンス, *ハイゲンズ, キルヒホフ.
- P. 天文臺.*花山, *グリニチ, *キルソン山, *ベルリン大學, *ヤキース.
- Q. 天文器械.*百吋反射鏡, *四十吋赤道機, *二百吋反射鏡模型, *子午環, リイフラ時計.

注意:*印は既成品. 皆, 説明書付き,

價一枚60錢(送料一枚毎に五錢), 一組づつならば金3圓(送料共)

天 界 第百三十號 昭和七年一月二十四日 印刷 定價金 參拾錢
 昭和七年一月二十五日 發行 郵稅金壹錢

編輯兼發行者 京都帝國大學内(振替貯金口座大阪58765) 天文同好會(代表者山本一清)

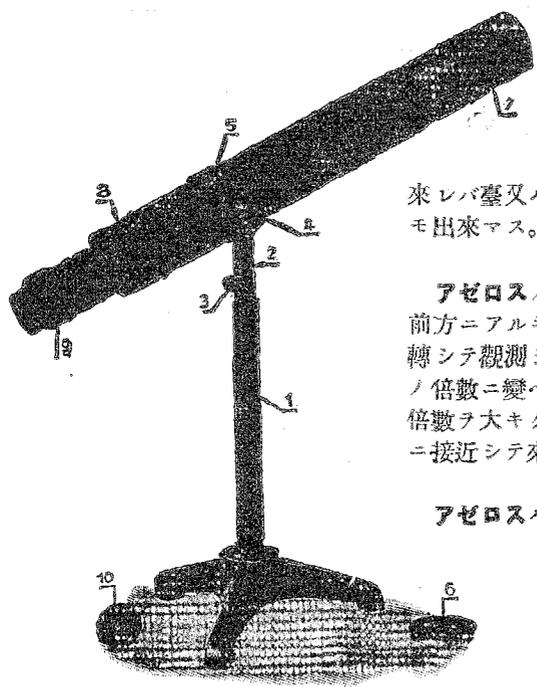
印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂(電本426.427.4501)

印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助

賣捌所 東京市神田區錦町1の19 新 光 社(振替東京43240
 (電話神田 2656))

ZEISS

ツァイス 小型望遠鏡アゼロス



アゼロスハ小型ナルタメ
携帶ニ至極便利デ對物鏡徑
ハ48mmデアリマス。自由
ニ手デ支エテ視クコトモ出
來レバ臺又ハ三脚ニ取付ケ使用スルコト
モ出來マス。

アゼロスノ最モ重寶ナコトハ接眼鏡ノ
前方ニアルギザギザノアル調節輪(8)ヲ廻
轉シテ觀測シナガラ4倍カラ20倍ノ任意
ノ倍數ニ變ヘテ行ケルコトデアリマス。
倍數ヲ大キクシテ行クト對象物ガ段々目
ニ接近シテ來ル有様ガ面白ク見ラレマス。

アゼロスハ又星ヤ月ノ觀測ニモ使用シ
テ天界ノ不可思議ヲ味クコ
トガ出來。20倍ニ廓大シテ
見レバ九等星マデノ星ヲ識
別スルコトガ出來マス。

架臺ニ取付ケタアゼロス

詳細説明附型錄アリ
ASEROS 1ト附記御一報次第進呈

カールツァイス 株式會社



東京丸ノ内郵船ビル
電話丸ノ内(23)3065
3066